

## ダチョウ力 [著]塚本康浩

[掲載]週刊朝日 2009年6月19日号

[評者]永江朗

### ■インフルエンザにはダチョウが効く

新型インフルエンザの新たな感染者は出ているが、メディアはもう大騒ぎしなくなった。マスクをしている人の姿も減った。私たちは冷静になったのか、それとも鈍感になったのか。安心するのはまだ早い。本格的な流行は秋からだという人もいるし、ウイルスがどのように変異するかもわからない。致死率の高いH5N1型鳥インフルエンザがパンデミックを起こす危険性もなくなっていない。

ウイルスにはダチョウが効くらしい。あの巨大な鳥のダチョウである。ダチョウ博士、塚本康浩の『ダチョウ力(ぢから)』は、ダチョウが持つ驚くべき力についての愉快なエッセイである。

幼いときから鳥が大好きだった著者は、研究にかこつけてダチョウを飼う。自宅のベランダでというわけにいかないから、勤務する大学でしかるべき書類を出して認められたのである。何か研究テーマはと探して(つまり順序が逆)、注目したのがダチョウの免疫力。なにしろあの鳥インフルエンザに感染しても平気だというのだからすごい。

しかし研究は簡単ではない。ダチョウはからだが大きくて力が強い。神戸にあるダチョウ牧場では、職員がダチョウに蹴られて失神することもよちゅうだという。しかもダチョウは「アホ」なので(脳は小さく、シワがないツルツル)、飼い馴らすのも難しい。命がけの研究である。命がけだけど、著者の文章は底抜けに明るく楽しい。これもダチョウ力のおかげだろうか。

ダチョウにウイルスを注射すると、ダチョウの体内に抗体ができる。メスのダチョウなら卵のなかにも抗体ができる。これを取り出して分離すれば、ダチョウ抗体のさまざまな利用が可能になる。

ダチョウ抗体を塗ったマスクはすでに製品化されている。インフルエンザ・ウイルスも、抗体によって退治できるそうだ。私もさっそくネットで注文した。食品に混ぜたら免疫力が強化できるのではないかという研究もあるとか。

ダチョウが世界を救う。



ダチョウ力 愛する鳥を「救世主」に変えた博士の愉快な研究生活

著者: 塚本 康浩

出版社: 朝日新聞出版 價格: ¥ 1,365

この商品を購入する | ヘルプ

Amazon.co.jp

セブンアンドワイ